

仙台奥羽ロータリークラブ

2025-2026（岩渕年度）

活動報告

1	地区活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2	地区出向・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
3	特別寄付活動（ロータリー財団委員会・スサノオ基金）・・・・・・	4
4	正会員新規入会及び退会・・・・・・・・・・・・・・・・	5
5	ガバナー公式訪問関連・・・・・・・・・・・・・・・・	5
6	例会・総会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
7	臨時例会（クラブ管理運営委員会）・・・・・・・・・・	7
8	地区補助金活用事業・・・・・・・・・・・・・・・・	8
9	URUSHI PROJECT・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
10	耕作放棄地美化事業・・・・・・・・・・・・・・・・	9
11	公共イメージ委員会・・・・・・・・・・・・・・・・	9
12	Camino de Banzan（奉仕プロジェクト委員会 Green Team）・・	10
13	大人大学（奉仕プロジェクト委員会 Blue Team）・・・・・・	10
14	HEAMOP（奉仕プロジェクト委員会 Gold Team）・・・・・・	13
15	決算報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14

1 地区活動

2025 年 8 月 30 日 地区ロータリー財団セミナー/補助金管理セミナー

鈴木政憲会員・岩渕雄司会長

2025 年 9 月 2 日 第一回行動計画推進セミナー・クラブサポートミーティング

岩渕雄司会長

2025 年 9 月 26 日 RLI 研修パートⅠ

岩渕雄司会長

2025 年 9 月 27 日 米山記念奨学会研修会

岩渕雄司会長

2025 年 11 月 22 日 RLI 研修パートⅡ

岩渕雄司会長

2025 年 11 月 30 日 クラブ活性化セミナー2025

岩渕雄司会長・高橋広会員・林宙紀会員

2025 年 11 月 30 日 柴田茂ガバナーエレクト壮行会

岩渕雄司会長

2025 年 12 月 8 日 第二回行動計画推進セミナー・クラブサポートミーティング

岩渕雄司会長

2026 年 2 月 23 日 国際ロータリー第 2520 地区第 7 分区インターシティミーティング:「青少年の未来を考える」

岩渕雄司会長・宮伸和幹事・高橋広会員・林宙紀会員・宗像靖彦会員

2026 年 3 月 3 日 第三回行動計画推進セミナー・クラブサポートミーティング

岩渕雄司会長

2026 年 3 月 21 日 RLI 研修パートⅢ

岩渕雄司会長

2026 年 3 月 22 日 地区ラーニングセミナー

岩渕雄司会長・林宙紀会員

2026 年 4 月 12 日 会長エレクトラーニングセミナー

高橋広会長エレクト・岩渕雄司ガバナー補佐エレクト

林宙紀公共イメージ向上委員会委員長

2026 年 4 月 17 日 地区大会/地区ロータリー研究会、地区表彰式、ウクライナ大使及び第 3640 地区総裁ご夫妻歓迎夕食会

岩渕雄司会長・林宙紀会員

2026 年 4 月 18 日 地区大会/本会議、大懇親会

岩渕雄司会長・宮仲和幹事・高橋広会員・林宙紀会員

2026 年 6 月 5 日 第四回行動計画推進セミナー・クラブサポートミーティング

岩渕雄司会長・林宙紀会員

2026 年 6 月 20 日 塩釜東 RC 創立 60 周年記念式典

岩渕雄司会長

2026 年 6 月 25 日 東北学院大学ローターアクトクラブ認証伝達式

岩渕雄司会長

2025-26 国際ロータリー第 2520 地区「ロータリーの翼」事業

ホストファミリー：岩渕雄司会長ご家族

2 地区出向

林宙紀会員 国際ロータリー第 2520 地区公共イメージ委員会委員長

3 特別寄付活動

- ロータリー財団委員会所轄分

2025 年 7 月 ロータリー財団年次基金 7.2 万円拠出

2025 年 7 月 米山記念奨学会寄付金 2.4 万円拠出

2025 年 12 月 ウクライナ第 2232 地区への医療支援プロジェクト
1.6 万円拠出（ガバナー事務所）

2026 年 1 月 ロータリー財団年次基金 6.9 万円拠出

2026 年 1 月 米山記念奨学会寄付金 2.3 万円拠出

- Camino de Banzan チャリティーハイク

2025 年 10 月 ポリオプラスへの募金 1.0 万円（国際ロータリー）

2026 年 4 月 ポリオプラスへの募金 3.1 万円（国際ロータリー）

- URUSHI PROJECT チャリティー草刈り

2025 年 11 月 ポリオプラスへの募金 8,000 円（国際ロータリー）

- End Polio Now 募金

2025 年 11 月（総会） ポリオプラスへの募金 8,871 円（国際ロータリー）

2025 年 11 月（会員事業所） ポリオプラスへの募金 23,007 円（国際ロータリー）

- スサノオ基金拠出分

2025 年 12 月 八咫烏基金第 2 号 ARES Project 21 万円拠出
（スサノオ基金より 10 万円・会員寄附より 11 万円）

4 正会員新規入会及び退会

1) 新規入会

なし

2) 退会

- ・2025 年 10 月末日 上原研一氏
- ・2026 年 2 月 24 日 奥村滋子氏
- ・2026 年 5 月 25 日 佐藤良幸氏
- ・2026 年 6 月末日 熊谷修氏・菅原宣和氏

5 ガバナー公式訪問関連

- ・2025 年 7 月 22 日 ガバナー補佐訪問
渡邊宏様
(国際ロータリー第 2520 地区第 7 分区広瀬ゾーンガバナー補佐)
- ・2025 年 8 月 26 日 ガバナー公式訪問
加藤雄彦様 (国際ロータリー第 2520 地区ガバナー)
大槻昌夫様 (国際ロータリー第 2520 地区代表幹事)
渡邊宏様 (国際ロータリー第 2520 地区第 7 分区広瀬ゾーンガバナー補佐)
パブロヴァ・アンナ様 (多賀城 1300 ロータリー衛星クラブ幹事)

6 例会・総会

1) 定期例会（毎週火曜日 19 時より）

2025 年 7 月 1 日 第 186 回定期例会・理事会：岩渕年度第 1 回より

2026 年 6 月 23 日 第 231 回定期例会・理事会：岩渕年度第 46 回
まで

・クラブフォーラム：会員間意見交流テーマ

気候変動と環境問題

皇室制度と皇位継承問題

「ロータリーの翼」事業について

動物飼育体験について

M&A について

識字率の向上と教育の機会均等について

嬉しかった出来事の共有

地域社会の経済発展について

AI の活用状況について

コミュニケーションについて

ARES Project に期待することと支援について

地区補助金活用事業について

東日本大震災の体験と防災対策について

青少年スポーツの現状とロータリーの役割について

米山記念奨学会について

世界平和について

怪我・事故体験談の共有

中東情勢の各業界への影響について

少子化と教育環境の変化について

予感と第六感について

寄附に関するクラブポリシーについて

会員交流会開催形式について

クラブ成長戦略について

正会員数減少に伴うクラブの現状課題と将来像について

・卓話

7 月 15 日 鈴木勇輝氏（ローレンツアトラクター代表）

「地域活性化プロジェクト」

8 月 5 日 田村祐子会員 「ドラッグロス」

9 月 9 日 佐藤良幸会員 「写真撮影のコツ」

- 9月16日 阿依ダニシ氏（ARES Project 代表）
「火星探査ローバー開発と地域密着型連携」
- 10月21日 菅野修氏（仙台東 RC）
「金に翻弄された東北と祈り～みちのく GOLD 浪漫の旅」
- 11月4日 櫻本和夫会員 「わたり接骨院の事業理念と概略」
- 12月16日 野末萌菜子氏（八咫烏基金授与第一号）
「ノースカロライナ大学で学んだことと将来展望」
- 2月3日 大江広満氏（仙台南 RC）
「インターシティーミーティングについて」

2) 総会

- ・前期 2025 年 11 月 16 日 ホテルモントレ仙台にて
会長エレクト承認 高橋広会員
会長ノミニー承認 田仲智子会員
会長ノミニーキャンディデート選挙 田村祐子会員選出
- ・後期 2026 年 6 月 14 日 ホテルモントレ仙台にて
高橋年度活動計画・予算案の承認
クラブ内特別褒賞：堀裕之会員・宗像靖彦会員・宗像一子会員・
高橋広会員・林宙紀会員・田仲智子会員・宮伸和会員

7 臨時例会（クラブ管理運営委員会）

-1 親睦移動例会

7月29日 やきとり大吉連坊店にて

-2 臨時例会

8月31日 納涼家族昼食会

（ワイン＆珈琲愛好会主催：ホテルモントレ仙台）

9月7日 暑気払い・秋祭り

（医療法人総志会共催：医療法人総志会モークシャタウンホール＆駐車場）

11月2日 URUSHI PROJECT&END POLIO NOW

（ポリオデー記念草刈り：丸森第一圃場）

6月7日 URUSHI PROJECT（丸森第一圃場）

-3 臨時例会：異と和～違いが調和を紡ぐ時代へ～

7月6日 ファシリテーター 蒔田愛斉賛助会員

現代社会とメンタルヘルス

8月3日 ファシリテーター 石川昌志賛助会員

有意義な休日の過ごし方

10月5日 ファシリテーター 森田将仁賛助会員

現代のお買い物を考える～リアル店舗の未来～

12月7日 ファシリテーター 泉澤諒賛助会員

水資源の「今」について考える

1月11日 ファシリテーター 古西尚幸賛助会員

日本の食料自給率から考える

2月8日 ファシリテーター 森田将仁賛助会員・古西尚幸賛助会員・

宗像靖彦会員

選択権はどこにあるのか？-小売りと食料をつなぐ一つの問い-

3月1日 ファシリテーター 泉澤諒賛助会員・山本将人賛助会員・

宗像靖彦会員

水とゴミから考える、選択の正体-必然と手放しの構造-

8 地区補助金活用事業

地区補助金を活用し、宮城県立秋保かがやき支援学校へグラビティチェアおよび卓上たたき台を寄贈しました。

寄贈物品の選定にあたっては、学校側から教育現場で必要とされている備品について要望を伺い、その内容を踏まえて寄贈品を決定しました。また、メーカーとの打ち合わせや仕様・納期の調整なども会員が主体となって進めました。

12月16日には、岩淵雄司会長と事務局の宗像恵が同校を訪問し、門脇校長先生、秋葉教頭先生へ寄贈品をお渡ししました。今回の訪問を通じて、地域の障害児童への支援や特別支援教育の現場について理解を深めるとともに、学校が抱える課題やニーズに直接触れる貴重な機会となりました。

本プロジェクトを通じて、児童・生徒の皆さんのより良い学習環境づくりに貢献するとともに、地域と学校とのつながりを深め、障害児童への理解と支援の輪をさらに広げていきたいと考えています。

9 URUSHI PROJECT

- 1) 漆圃場の草刈り活動（カッコ内は参加人数）
丸森町筆甫地区にある漆圃場の草刈りを実施。計 6 回。
2025 年
7 月 13 日（15 名）、8 月 10 日（14 名）、9 月 14 日（11 名）、
9 月 21 日（3 名）8 月 25 日（12 名）、9 月 8 日（12 名）、11 月 2
日（12 名）、11 月 15 日（15 名）
2026 年
5 月 10 日（18 名）、6 月 7 日（14 名）
- 2) 漆の苗木植樹
11 月 9 日、通算第 4 回目の苗木植樹を実施。
参加者 14 名＋松沢漆工房・松沢氏。

10 耕作放棄地美化事業（ロータリーデー x END POLIO NOW）

11 月 2 日 ロータリーデー x END POLIO NOW 活動 in 丸森（兼臨時例会）
10 月 12 日に予定していたロータリーデー活動が雨天のため中止となり、11
月 2 日に臨時例会としてロータリーデー x END POLIO NOW のチャリティー
事業を行いました。12 名の有志が宮城県南部、福島県境に近い丸森町筆甫地区
に参集しました。

11 公共イメージ委員会

①HP を刷新した。言いたいことを写真と短いコメントでまとめ、スマホメイン
とした。もちろん PC でも見れる。仙台奥羽ロータリークラブのカラーをアウト
プットできる内容とした。また、各委員が自分で写真とコメントを HP 制作会
社に送り、写真中心記録が完成するつくりとした。

②face Book への掲載は各委員がアップしたが、均一にできたとは言えず課題
が残る。また、インスタ、youtube への掲載もまだ手薄となっている。
まだ見ぬ人に知ってもらう手だてを打っていく必要があると感じた。
一緒に社会への取組をしたいと考える人々に情報を届けるとともに、今後の会
員増強の取組のひとつとなると考える。

12 Camino de Banzan（奉仕プロジェクト委員会 Green Team）

今年度の事業特徴は、以下の通り。

- 1) 小学生から高齢者まで広く一般市民の参加が得られたこと
- 2) チャリティーハイクに多くの市民の協力をえられたこと

回	開催日	ハイク名	参加者数
第1回	7/20	インパクトハイク	7名
第2回	8/17	インパクトハイク	7名
第3回	10/19	チャリティーハイク	10名
第4回	11/30	インパクトハイク	9名
第5回	1/1・2	初登りインパクトハイク	6名
第6回	3/15	インパクトハイク	14名
第7回	4/5	チャリティーハイク	12名
第8回	4/19	チャリティーハイク	19名
第9回	5/17	インパクトハイク	11名

13 大人大学（奉仕プロジェクト委員会 Blue Team）

目的にあわせて下記のオンラインセミナー、ビデオレターを実施した。

★テーマ「生きがい」ビデオレター

Youtube up 2026.5.27
何歳からでも生きがいを創ろう!! / 海外で仕事にチャレンジ!! 手塚美雪さんの
場合

50代でも60代でも、20代でも30代でも、女性でも男性でも・・・、ふと今後の生き方を考える時があり、「生きがい」について気づきやヒントを受け取ってもらうためのビデオレター。

できるかできないか、よりまずはやってみよう!! 人生最後の日まで自立した生活を送るためにも生きがいはなくてはならないもの。

https://www.youtube.com/watch?v=qRoCTB_bmQI



★テーマ「健康」オンラインセミナー

実施日: 2025.11.29.Sat

未病ケアのススメ ～歯磨き、運動、呼吸法～

本当は怖い歯周病、運動不足。

「最近ちょっと疲れやすいな…」と思ったら、それは“未病”のサインかも。歯の健康は全身の元気とつながっています！歯周病菌が血液に入り込むと、脳や心臓の病気を引き起こすことも。

今回は、佐藤博昭会員（歯科医師）が歯とカラダの健康の関係の解説と歯磨きの仕方実演。高橋広会員（理学療法士）は自宅でできる全身の循環改善、体幹強化、両下肢の強化筋トレを実施。

田仲智子会員（エイジレスバレエ・ストレッチ講師）が深呼吸ストレッチでの身体のほぐし方をレクチャー。

3人の講師とともに一緒にカラダを動かしました。

●参加申し込み 15人

★youtube ライブラリー

総計 33599←27,987 回 視聴

・医師の視点から 宗像先生

【医師の視点】人生 100 歳時代、どう健康に生きるか 宗像靖彦先生

※数字:2025/4/30 時点視聴回数 合計 32446←27,109

【Medical 編 Vol.1】平均寿命と平均余命【Medical 編 Vol.2】GDP と平均寿命 11244

【Medical 編 Vol.2】GDP と平均寿命 668

【Medical 編 Vol.3】死亡原因 614

【Medical 編 Vol.4】テロメア 454

【Medical 編 Vol.5】パンデミックとワクチン 813

【Medical 編 Vol.6】新型コロナウイルスワクチンの効果の特徴～IgG4 抗体の誘導～ 9684

【Medical 編 Vol.7】パンデミックの終息 575

【Medical 編 Vol.8】骨粗鬆症 920

【Medical 編 Vol.9】骨粗鬆症の診断と治療 2419

【Medical 編 Vol.10】運動 414

【Medical 編 Vol.11】骨粗鬆症と認知症 621

【Medical 編 Vol.12】筋力トレーニング 563

【Medical 編 Vol.13】脱水症と熱中症 368

【Medical 編 Vol.14】睡眠薬 371

【Medical 編 Vol.15】不眠症の治療 417

【Medical 編 Vol.16】むくみ、浮腫 341

【Medical 編 Vol.17】脂肪肝 303

【Medical 編 Vol.19】登山 433

【Medical 編 Vol.20】ワクチンの接種について 941

【番外編】Camino de Banzan（登山）の様子 / 大人大学 Medical 編 番外編 283

・健康 1153←878

反り腰改善 美しい姿勢づくりレッスン 120

猫背改善 美しい姿勢づくりレッスン 181

肩甲骨を動かすレッスン 139

噛み合わせが悪いと顔がゆがむ 姿勢が悪くなるってホント? 259

14 HEAMOP (Healthy Mowing Promotion) (奉仕プロジェクト委員会 Gold Team)

山形県との県境に位置する仙台市奥秋保の野尻地区は高齢化と過疎により限界集落に分類される集落です。この地区の町内会にガーデンシュレッダーを寄贈し、ウッドチップ生産を開始しました。ウッドチップは、希望する市民に提供することで、市民の庭作業の負担軽減や、草むしりの代わりに敷地内に敷くことで腰痛回避といった利点が期待されました。また、市民が奥秋保を訪れるきっかけを創出し、地域のPRおよび活性化にもつながることを予想していましたが、地域のお年寄りたちは、自生するメグスリノキやクロモジの小枝をウッドチップにして、そこからお茶を作るという創意工夫を生み出したのです。更に今年度は、ガーデンシュレッダーで廃棄農作物を肥料として再利用する工夫を始めています。

一見「限界集落」と呼ばれる地域でも、そこに限界はないことを、この取り組みを通じて強く実感いたしました。一石を投じることで生まれた波紋が、やがて地域の未来を変える大きな流れになることを確信しています。

本事業がもたらした影響は、単なる廃材利用にとどまりません。地域に眠る未利用資源が再発見され、環境保全と健康促進という二つの軸で、新たな地域共生のモデルを築く一歩となりました。今後もこの活動を通じ、地域と共に新しい未来を紡いでまいります。

15 決算報告書



仙台奥羽ロータリークラブ 第5期 一般会計決算 報告

収入の部

(単位：円)

		金 額	小計
会費収入	正会員	2,330,000	
	賛助会員	271,000	2,601,000
その他収入	受取利息	4,224	4,224

収入合計 2,605,224

支出の部

金 額

小計

分担金等	RI 分担金 (年)	356,880	
	R財団_基金 (年)	141,000	
	地区分担金前期	681,500	
	米山記念奨学会寄付)	47,000	1,226,380

委員会活動費	URUSHIプロジェクト	225,343	
	会員増強委員会	0	
	RC財団委員会	0	
	クラブ管理運営委員会	47,563	
	公共イメージ委員会	572,000	
	奉仕プロジェクト委員会	101,108	946,014

役員運営費	会合参加費等	317,500	
	旅費交通費	27,600	
	寄付金等	29,000	
	その他雑費	2,640	376,740

事務局運営費	備品費	4,070	
	通信費	27,500	
	支払手数料	13,750	
	慶弔費・交際費	0	
	その他雑費等	4,400	49,720

支出合計 2,598,854

第5期 一般会計収支 **6,370**

第4期からの繰越剰余金 1,649,885

第6期繰越剰余金 1,656,255

現預金残高の照合

(単位：円)

		金 額
現預金	第6期繰越剰余金	1,656,255
	第6期スサノオ基金 剰余金	655,000
	当クラブ次年度繰越金総額	2,311,255
	会期末次年度前受金	912,000
	現預金 残高 (6/30時点)	3,223,255

現預金及び帳簿は、相違ないことを報告します

2026年7月17日

会計 堀 裕之



仙台奥羽ロータリークラブ 第5期 特別会計 決算

【期間：2025年7月～2026年6月】

特別会計収入

名 目	摘要	金額(円)
通常 寄付金	会員より寄付金	240,000
寄付金	ARESプロジェクト宛個人寄付	110,000
合計		350,000 …①

特別会計支出

名 目	内訳	金額(円)
八咫烏基金支出	ARESプロジェクト	110,000
八咫烏基金支出	ARESプロジェクト個人寄付金分	100,000
小計		210,000 …②

スサノオ基金繰越額	繰越額	515,000 …③
	今期収入	350,000 …①
	今期支出計	210,000 …②
	次年度繰越	655,000

特別会計次年度繰越合計 655,000 …③+①-②